

# — 農の雇用事業による取組事例 —

## 山形県天童市 株式会社やまがたさくらんぼファーム

- 名刺を持たせ、お客様との接点を積極的に作るように促し、社員としての自覚を醸成。
- 業績に応じた賞与支給や季節による労働時間の変更など働きやすい就業環境を整備。

### (株)やまがたさくらんぼファームの概要

【設立】昭和61年4月

【代表者】矢萩 美智

【売上】19,000万円

【事業内容】果樹生産、加工、販売、観光、飲食

【経営面積】さくらんぼ、桃、ぶどう、西洋なし、りんご（合計約6ha）

【主要取引先】直販、観光果樹園

【従業員数】10人

【所在地】山形県天童市川原子1303

【会社の特徴】さくらんぼと観光果樹園に特化し、売上の6割～7割はさくらんぼが占める。従来1ヶ月間だったさくらんぼの収穫期間を、温室ハウス栽培を取り入れ2ヶ月に延ばした。年間のくだもの狩り入園者は約3万人。日本のさくらんぼ観光果樹園を目指しています。



### 研修・人材育成の取組内容

#### 【研修概要】

- ・研修1年目は、1年間の全体的な流れと作業をつかむため、全ての作業を体験・研修させます。また、仲間と協調して行う農業の楽しさや厳しさを教えたり、自分で作り販売する面白さを感じてもらいます。
- ・研修2年目は、1年目の経験を活かし、自分が気付いたこと、やりたいことを研修作業に反映させます。剪定や温室の管理作業など難しい作業も経験させます。固定観念にとらわれない研修生の意見を取り入れながら作業を進めます。

#### 【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・名刺を持たせ、お客様との接点を積極的に作るように促し、社員としての自覚を促します。
- ・業績に応じて期末賞与を支給したり社員研修旅行を実施するなど、就業環境の整備にも力を入れています。
- ・「サマータイム」「ウィンタータイム」を取り入れ季節により就業時間を変更。メリハリのある労働時間にするにより、従業員の意欲向上につなげています。

#### 【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・ITシステムを導入し管理作業の軽減を図り、より従業員が作業のしやすい経営を目指します。

### キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理技術の習得
- ・販売、接客、電話等お客様対応の習得

担当部門リーダー(3年目～)

- ・担当部門の管理・運営
- ・専門技術習得、作業計画作成・進捗管理

全部門責任者(10年目～)

- ・新人教育、人材育成
- ・全部門の作業・売上管理